

(様式 7)

(排出事業者用)

令和 7 年 5 月 2 9 日

長野県知事 阿部 守一 様

令和 6 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和 7 年(2025 年)度		
会 社 名	株式会社マルオン商会		
住 所	〒381-0101 長野市若穂綿内 2 2 7 2 番地		
代 表 者 名	代表取締役 関口 悟		
業 種	製造業 ・ 建設業		
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地	
担 当 部 署	総務		
担 当 者 名	駒村 優子		
連 絡 先	TEL	0 2 6 - 2 8 2 - 4 8 1 0	
	FAX	0 2 6 - 2 8 2 - 6 1 5 7	
	電子メールアドレス	maruon@grn.janis.or.jp	
ホームページアドレス	http://www.		

1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	R6 年度目標値	R6 年度実績値	R5 年度実績値	R4 年度実績値
総排出量の推移 (㊦kg・m ³)	8 0 0	3, 5 2 0	9 1 1	1, 2 9 4
リサイクル量の推移 (㊦kg・m ³)	8 0 0	3, 5 1 8	9 1 0	1, 2 9 3
売上高の推移 (円)	600, 000, 000	882, 714, 510	705, 053, 276	419, 380, 380

2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

- ・現場開始前の検討会において、条件仕様書の確認、関連法規の確認を行い活動を明確にした。
- ・現場における分別、資材の養生、骨材の置き場所に留意し、無駄がないようにした。
- ・すでを取得しているISO14001を有効に活用し、リサイクル、適切処理による環境負荷の軽減を図るとともに、コストダウンを図った。
- ・法規制遵守の教育に重点を置いた。
- ・現場毎に掲示板を設置し、産業廃棄物の種類、処理方法、管理責任者、連絡先を記入し、地元住民に情報公開を行った。
- ・中間処理場（アスファルト塊、コンクリート塊）の現地確認計画書を作成し、廃棄物総括責任者が原則として年1回以上は処理場へ出向き、処理・リサイクル状況の確認を行った。
- ・社内講習会：教育・訓練年間計画表に基づき、環境管理責任者が中心となって教育を行った。
- ・取引先研修会：取引先会社に対し、産業廃棄物排出抑制に向けて検討会議を開催した。

※必要に応じ写真等を添付してください。

3 リサイクル製品使用率（％）

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値		過年度実績値	
	令和6年度 目標値	令和6年度 実績値	令和5年度 実績値	令和4年度 実績値
骨材	70	57.5	76.6	11.6
路盤材	70	63.4	67.6	55.8
全 体	70	60.5	72.1	33.7